

【当日配付資料】

令和3年度分行政評価に係るご質問への回答について

No.	委員名	資料名・ページ等	意見等	回答
1	大竹委員	資料3 P48 事業番号24	成果指標の「地域子育て支援拠点事業利用者数」について、新型コロナウイルス感染症防止対策として利用者の人数制限を行ったため、実績値は目標値の半分程度となっていますが、今後はコロナ禍においても支援を必要とする方に対して適切な対応が図られるよう何か新しい取組が必要ではないでしょうか。	コロナ禍においては、人数制限による利用が対策の1つとなっています。このような中では、SNSなどを活用した繋がりを作ることも効果的であると考えますので、情報の発信や孤立・孤独を感じない事業についても研究してまいります。 現在、市内に24か所の地域子育て支援拠点があり、それぞれの拠点で子育ての親子間の交流を深めていただいておりますが、今後は各拠点相互の繋がりを強化し、子育てに関する相談のスキルの向上を図るための研修や日ごろの相談や活動に対する悩みなどを共有し、支援を必要としている方がどの拠点でも安心して支援を受けられるように取り組みます。
2	竹内委員	資料3 P77～P84 事業番号39～ 事業番号42	それぞれ総合評価がAとされた事業です。以前、当審議会の席上で提言したことを覚えています。優れた実績を上げた関係者には、尽力を多として、庁内表彰を考慮すべきと考えますが、現状どのように取り扱われていますか。 (素人目で見ても、持続可能な農業への取り組みが精力的に着実に進められていることを評価票から伺い知ることができます。)	職員の表彰制度につきましては「印西市職員表彰規程」に基づく功績表彰がありますが、行政評価の実績を個人の功績と結びつけることが難しいことから現状では人事評価に基づき職員の功績を評価しています。今後も職員の意欲向上につながるような制度構築に向けて表彰担当部署と検討したいと思います。
3	竹内委員	資料3 P106 事業番号53	成果指標欄の工事補助金：目標値10に対し実績値0。空家バンク成約補助金：目標値10に対し実績値1。この成果に対する評価がC（目標値をやや下回る）となっています。直感的には評価はD以下と考えますが説明下さい。また、活動指標欄で周知手段をそれぞれ「広報いんざい」として、実績が目標を満たしている（評価B）としていますが、空家の当事者が「広報」の配布される印西市に居住していることを前提としての周知方法でしょうか。実態に即した処置をお願いします。（⇒総合的な評価をCとしていることに違和感を感じます。）	・成果に対する評価をC評価とした理由としましては、市として目標値の10件分の補助金額の予算を確保し、制度の周知を図ったところですが、所有者等からの交付申請の実績に伴いC評価としました。 ・制度周知の活動指標として広報いんざいによる周知回数を設定していますが、市ホームページでの周知や管理不全となる空家の所有者へは直接改善依頼などを行っており、これらを踏まえた評価を行っています。

## 令和3年度分行政評価に係るご質問への回答について

No.	委員名	資料名・ページ等	意見等	回答
4	竹内委員	資料3 P146 事業番号73	活動指標・成果指標共にすべての項目で目標値を（大きく）上回っています。総合的な評価はB以上ではないでしょうか。（DX推進の重要性に鑑み関係者の意気込みが成果に表れているように感じます。）	ご指摘のとおり活動指標、成果指標ともに目標値を下回る項目もなく、目標値を大きく上回る項目もありますが、新型コロナウイルス感染防止対策として行ったオンライン会議などにより令和3年度の実績が増加したという特別の理由もあったことから、担当課とのヒアリング等を踏まえB評価としたものです。
5	竹内委員	全般	活動指標・成果指標欄の「目標値」の設定の考え方・指針があれば説明してください。	目標値の設定に関する指針等はありませんが、実施計画策定時の実績数値を基準として担当課とのヒアリングを行いながら目標値として適切な数値となるよう設定を行うようにしています。また、他の個別計画で定めた目標値がある場合には整合を図り目標値を設定しています。 なお、今回の第1次実施計画の行政評価ですでに目標値を達成している項目や目標値に対し実績値が大きく下回る項目については目標値の見直しを行うことも考えています。